



伊吹山バスツアーの報告

連日の猛暑やコロナ感染が広がっていたことで、大事を取って参加を見合わせた方もいて、当初より参加人数は少なくなったけれど、山頂のお花畑と琵琶湖の展望を楽しむことができた。

Cグループ 福嶋明子

8月1日(木) 参加人数 16人

8:20 JR島本駅経由のバスで 阪急水無瀬駅を出発。なんと当日朝、JR 京都線が止まってしまうというハプニングに見舞われたが、皆さん機転をきかせてルートを代えて参集。

11:00 伊吹山山上駐車場に到着。西登山道を山頂に向かって出発。眼下に琵琶湖を眺めながら進んだが、近年、鹿の食害と気候変動などの影響でお花畑が荒れ、伊吹山らしい色とりどりの花は少なくなっていた。それでもアカソの生い茂る中に少ないながらもイブキトラノオやルリトラノオ、クサフジ、シモツケソウなどを見つけた。下の方には鮮やかな黄色のキオンの群落もあった。

途中、伊吹山もりびとの会の人達が保全活動をしている区画があり、カワラナデシコ、コオニユリ、シモツケソウ、イブキフウロ、メタカラコウなどなど、そこは、まさにお花畑であった。

12:20 全員山頂に到着。昼食及び自由散策。

13:00 再集合。李三さんから、東ルートは荒れていて花もないとの説明があり、西登山道をもどるか、階段の多い中央登山道でくださるか、それぞれの判断で下山することとする。

山頂にも保護されたお花畑が数カ所あり、山小屋のスタッフが花の種類や保全の様子を語ってくれた。イブキジャコウソウがたくさん咲いていた。

14:10 全員バスまで下山。醒ヶ井宿に向かう。

15:10 地蔵川の清流沿いの宿場町を散策。川の中に咲くバイカモと湧き出る泉、宿場町の街並みを楽しんだが、あまりの暑さにたまらず、早々にバス内に避難する人もいた。

15:50 醒ヶ井駅駐車場を出発、帰途につく。

17:10 阪急水無瀬駅到着。帰りは渋滞も無く予定よりやや早く帰ることが出来た。車中で解散挨拶。

(一部のメンバーは JR 島本駅までバスに乗車)



コオニユリにキアゲハ



イブキフウロ



イブキジャコウソウ



保全区域のお花畑